

むらたまち

議 会 だ よ り

新春号

Vol.111
2019.1.1.



あのやかたに このやかた
明きの方から福大黒舞い込んだ

(沼田七福神舞保存会)



年頭のあいさつ

村田町議会議長 大沼克巳

明けましておめでとうございます。

町民の皆様には、それぞれの感慨や抱負を胸に、新たな年をお迎えになられたことと存じます。

日頃から議会活動並びに町政運営に対し、格別のご指導、ご鞭撻を賜り心から感謝を申し上げます。

昨年は、本町においては大きな災害等は発生しませんでしたが、福井豪雪、西日本豪雨、大阪北部地震、全国的な猛暑、北海道胆振東部地震など各地で自然災害の起きた年だったと思われます。今年こそは平穏な年となりますようお祈ります

る次第です。

さて、村田町議会では、様々な角度から議会改革に向けた調査、研究を実施し、議会自ら不斷の改革を推進することを目的に、平成二十七年度から「議会改革調査特別委員会」を設置して、議会本来の使命達成のため

近年、どこの地方自治体も人口減少、少子高齢化、地域経済の縮小の克服などが課題となっております。

村田町議会といたしましては、このような課題を見て、議会基本条例を制定し、基本理念や活動原則など、議会に関する基本的な事項を定めるとともに、今年の議会議員選挙から議員定数の削減、議員報酬の増額を決めました。

また、議会改革の一環として開かれた議会を目指し、昨年度から各団体との懇談会を開催し、多くの方々からの意見聴取に努めております。

して開かれた議会を目指し、果たしてまいります。

年頭に当たり、今年が明るく希望の持てる年となりますとともに、皆様方のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げ、新年のあいさつとさせていただきます。



新年を迎えての抱負

(議席順)

菊地 瞳夫

遠藤 実

渡辺 元道

佐藤 洋治



町民の皆様の声を一つ
でも多く町政に反映でき
るよう頑張ります。

大沼 吉隆



町民の声を大事に、奉
仕者として議員活動を進
めてまいります。

高橋 勝



『尚古啓新』いにしえを
貴び新しい時代を拓く
という気持ちで。

村上 登



元気で明るい町政実現
のため努めてまいります。

吉野 敏明

鈴木 保博



町民皆様の、多様な意
見を代弁するのが仕事と
肝に銘じ行動します。

大内 敬子



町民の皆さんと、ご一
緒に希望のもてる社会を
めざします。

佐藤 正隆



豊かな町づくりは地域か
ら。地域の活性化を進めて
まいります。

齋藤 万之丞



本年も皆様の声をしつ
かり議会・町政にお届け
いたします。

地域の中で、多様化す
る住民の意思を反映させ
行動します。

猪突明進。何事も町民福
祉のために!

選挙の年です。今年こ
そ広い視野をもつた盟友
と出合いたい。

少子高齢社会を迎え、
豊かで活力のある特徴あ
る町づくりに努力します。

今年も住民の皆さんに
親しみのある議会だより作りに努めます

議会広報編集審査特別委員会

公職選挙法により年賀状のあいさつは遠慮させていただきます

委員会の活動

総務民生常任委員会

〈所管事項〉

総務課、企画財政課、税務課、会計課、町民生活課、健康福祉課、子育て支援課に関する事項及び他の委員会に属さない事項

委員長 吉野 敏明
副委員長 大内 敬子
委 員 高橋 勝
佐藤 正隆
村上 登
斎藤万之丞

産業建設教育常任委員会

〈所管事項〉

農林課、地域産業推進課、建設課、上下水道課、農業委員会、教育委員会に関する事項

委員長 遠藤 実
副委員長 大沼 吉隆
委 員 菊地 瞳夫
渡辺 元道
太田 初美
鈴木 保博
佐藤 洋治

議会運営委員会

〈所管事項〉

議会の運営に関する事項、議会の会議規則・委員会の条例等に関する事項、議長の諮問に関する事項

委員長 村上 登
副委員長 吉野 敏明
委 員 遠藤 実
斎藤万之丞
佐藤 洋治
太田 初美

議会広報編集審査特別委員会

〈所管事項〉

議会だより発行に関する企画及び方針に関する事項、町民の世論・意識の調査に関する事項

委員長 高橋 勝
副委員長 佐藤 正隆
委 員 菊地 瞳夫
鈴木 保博
大沼 大内
吉隆 敬子

あけましておめでとうございます。
市民の皆様におかれましては穏やかな新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。
日頃は、議会活動に対し格別のご指導ご理解を賜り心から感謝申し上げます。
当議会では激動する社会情勢や地域社会の状況を踏まえ、議会の基礎理念、議会及び議員の責務、町民参画のあり方等を定めるため、議会の最高規範となる村田町議会基本条例を制定しました。また、本町の次代を担う子どもたちを取り巻く条件整備に資するため、教育環境施設の状況及び運営、実態等を調査し有効かつ効果的な教育施策の構築について取りまとめを行い村田町に対し提言を行いました。

少子高齢化、人口減少が加速する状況を見据え「自己決定」「自己責任」という言葉に表現されるように、あらゆる面において自ら



年頭のあいさつ

村田町議会副議長 太田初美



の力量が試され村田町創生の原動力として地域と行政との共生・協働は、今後ますます重要性が高まるものと考えます。
平成の時代が終了し、新元号での新たな時代がスタートします。本町の将来像を見据え町民の皆様とその実現に向けて、議会としての責務を果たしていく決意を新たにしております。

今後とも、皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。
結びに、町民の皆様にとりましては、幸多い年となりますよう祈念申し上げます。